

お

## 気に入りの本が見つかりました 西尾っ子読書フェスティバル

4月から5月にかけて市内の各図書館で西尾っ子読書フェスティバルを開催。5月11日には、幡豆図書館で「バルーンアートを使ったお



はなし会」や「絵本カルタづくり」が行われました。おはなし会では『でんしゃののって』のおはなしに合わせてワニやクマ、ゾウなどのバルーンアートが登場し、子どもたちの笑いを誘っていました。絵本カルタづくりでは、子どもたちは『おなべおなべにえたかな?』などのお気に入りの絵本からページを切り出して、読み札と絵札をつくり楽しみました。



県

## 内最古の木造建築物 国宝金蓮寺弥陀堂特別公開

5月の各日曜日に、県内最古の木造建築物である国宝金蓮寺弥陀堂の特別公開が行われました。文治2(1186)年に源頼朝が三河国守護の安達藤九郎に命じて建立した三河七御堂の一つと伝えられる建物で、昭和30年に国宝に指定されています。

公開日は、きらあないびとの会の解説付きで、「深い軒と緩やかな屋根の曲線が見る位置によって異なる表情を見せる優美な堂である」と国宝の良さを案内していました。



う

## な井販売に長蛇の列 第5回三河一色うなぎまつり

5月18日・19日の両日、一色さかな広場で市制60周年記念「第5回三河一色うなぎまつり」が開催されました。会場では焼かれたうなぎの香りが漂う中、うなぎ・えびせんべい・あさり・カーネーションなどの



特産品の販売をはじめ、えびせんべい焼き体験やアレンジフラワー作り体験、うなぎつかみ大会などのイベントが行われました。特にうなぎ井の販売では長蛇の列ができ、やっと手にした来場者の皆さんは、おいしそうに頬張っていました。また、うなぎつかみ大会では大勢の小学生が挑戦し、つるつる滑るうなぎを懸命に追いかけて、大きな歓声に包まれていました。ステージは、「うなぎ大使」に選ばれたつボイノリオさんらの司会で、大いに盛り上がっていました。



## 5/11 幡豆児童館 母の日プレゼントづくり

集まった子どもたちは、ウサギやクマのマスコットほうきを作り、感謝のメッセージを添えてお母さんにプレゼントしました。



## 5/11・12 市制60周年記念 春のバラ展覧会



道の駅にしお岡ノ山で開催。この日のために丹念に育てられた色とりどりのバラが、品評会・品種展示に出展され、大勢の来場者を魅了していました。

## 5/16 市制60周年記念 市民病院健康よろず相談

身長や体重、血圧、体脂肪、血管年齢など各測定をはじめ、隠れ肥満などが測定できる「イン・ボディ」が大好評。たくさんの方が訪れ、自分の健康状態をチェックしていました。



## 5/20 吉良中学校で 赤ちゃんふれあい体験授業



命の大切さや温かさを体験する、赤ちゃんふれあい体験授業が吉良中学校で行われ、生徒たちは赤ちゃんを抱いたり、親が子を大切に思う気持ちなどを聞いたりしました。

### 今月の表紙

6月9日、いきものふれあいの里で行われた「里山ふれあいフェスティバル」で竹パンづくりに挑戦していた子どもたちです。パン生地を体温で発酵させてから竹の棒に巻き付け、遠火でじっくり焼きあげていました。できたての竹パンを家族で味わっていました。

### 編集 雑記

竹パン作りを取材していると「試食してみてください」とスタッフの方に勧められ、ぱくっと一口。口の中に広がるほのかな竹の香りと、外はこんがり、中はふっくらと焼きあがったその食感に感動してしまいました。昔はどこにでもあった里山の風景がいきものふれあいの里にはあります。ザリガニつりなどさまざまなイベントが盛りだくさんですので、ご家族でお出掛けください。竹パン作りもあります！ 詳しくはこの広報の14ページ「講座案内」をご覧ください。(A)

## 青

### 空の下、親子で楽しいひととき 子育て支援あそびの広場

5月25日、市制60周年を記念して子育て支援センターやつおもとと八ツ面保育園内で、子育て支援あそびの広場が行われました。オープニングでは「青空太鼓とつばさ」の皆さんが和太鼓演奏を披露。迫力ある太鼓の響きが園内に響き渡っていました。緑の芝生が広がった園庭では、子どもたちが元気に走り回り、サーキット遊びやフラフープ、しゃぼん玉などさまざまな遊びを楽しんでいました。大型バルーン遊びでは、参加者みんなが集まり直径10mほどのバルーンを作り、その中に子どもたちが入っていき大はしゃぎ。青空の下、会場はみんなの笑顔であふれていました。



なが集まり直径10mほどのバルーンを作り、その中に子どもたちが入っていき大はしゃぎ。青空の下、会場はみんなの笑顔であふれていました。

## 身

### 近な里山の自然を体感 里山ふれあいフェスティバル



6月9日、いきものふれあいの里で、市制60周年記念「里山ふれあいフェスティバル」が開催されました。

約2,000本のハナシヨウブが咲き誇る場内の特設ステージでは「オカリナ・大正琴演奏」が披露され、来場者は里山ののどかな風景に心を癒やされながら、演奏に聞き入っていました。

「クラフトづくり」では、間伐材を利用したくるくるパズルを作っていました。スタッフの指導や家族の助けを借りながら、子どもたちはお気に入りのパズルを完成させていました。

